

# 企業向け女性活躍推進セミナー【広島県府中市】

## 地域の実情と課題

- ・伝統産業の府中家具、繊維をはじめとした「ものづくり」のまちとして、工業を中心として発展し、共働きの家庭が多く、女性の就業率も県内平均よりも高い水準にある。
- ・一方、中小企業の多い環境から、多くの経営者には旧来からの女性雇用習慣がまだまだ根付いており、女性のキャリアアップも進んでいないことや、後継者不足をはじめとして人材確保に苦慮する経営者も多く、産業の衰退が進んでいる

## 目的・目標

- 女性活躍推進や働き方改革の背景にある人口減少問題や労働力不足の推移を企業経営層に示し、「イクボス」をはじめとした働き方改革や女性活躍推進が企業戦略として人材確保や新しい発想につながると共通認識できるようにする。
- ・夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に反対と思う人の割合 65%以上
- ・セミナー参加企業数 50社以上

## 事業の特徴

前回実施したセミナー開催を踏襲し、経営者団体が主催する事業と連携して開催することにより、経営者が参加しやすい環境を整える。  
今年度のセミナーの特徴として、県立広島大学の木や教授から働き方改革とダイバーシティマネジメントによる経営改革の必要性についての基調講演の後、市内の実践認定企業である(株)オガワエコノスとリョービ(株)から事例発表を行い、その後のパネル討議で取組を掘り下げて、参加者へ実践を促すことを目的とする。また、首都圏からの移住希望者と市内企業とのマッチングを行う「しごと&くらしフェス2018@渋谷」事業と連携する。本事業による市内の女性雇用環境の改善をアピールすることにより、相乗効果として移住希望者の増加及び市内産業の活性化による働き方改革・女性活躍推進の浸透を図る。

## 連携団体

府中法人会：セミナー共同開催、会員への参加呼びかけ  
府中商工会議所：会報による会員向けイベント周知及び後援  
上下町商工会：会報による会員向けイベント周知及び後援  
広島県：後援、県発行チラシの配布による取組の周知  
福知山市、神石高原町：チラシ配布及び企業への訪問機会による周知

## 事業の効果

- 参加企業数については目標に届かなかったものの、参加者からのセミナー内容に対する満足度は想定以上に高かった。木谷教授による基調講演も非常に分かりやすく評価が高かったが、特に実践企業による事例発表は参加者に取組のイメージを持たせることができ、うちでもやってみようか、という意見につながった。その後のパネル討議においても、コーディネーターの木谷教授のスムーズで的確なインタビューにより、発表者からより詳しい説明を加えることもでき、参加者からの質問も出るなど、活発な意見交換を行うことができた。
- ・参加企業数：32社(41人)
  - ・自社の働き方について見直しが「必要だ」と感じた人の割合：25/25(100%)

## 今後の課題

経営者や労務担当にターゲットを絞り、セミナーを開催できたことについて、企業経営者の意識の醸成は整いつつある。今後は傾聴型だけのセミナーではなく、ワークショップ等を行い、参加者が積極的に意見交換できる方法にシフトしながら、行政と企業協働での女性活躍推進施策を検討する必要がある。

